



栃木県

Tochigi Prefecture



学校安全指導資料

安全安心な学校づくりを目指して



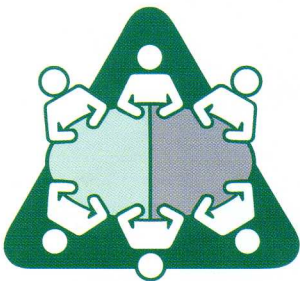
栃木県教育委員会
平成19年度

平成19年度学校安全推進協議会のまとめ

栃木県では、学校と地域の連携により子どもたちの安全を確保することを主な目的として、平成17年度から5年計画で「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」を展開しています。スクールガード・リーダーを各中学校区に配備したり、スクールガード（学校安全ボランティア）の組織作りを支援するとともに、スクールガード講習会の開催、防犯ブザーやさすまた等防犯グッズの支給をしています。また、各地で学校安全推進協議会を開催し、成果や課題の解決策等について協議しました。

主な議題

- 学校と地域が一体となった学校安全推進の成果
- 活動を推進していくための組織、体制のあり方
- 効果的で継続できる学校安全ボランティア活動のあり方
- 教職員や保護者の危機管理意識の向上
- 児童生徒の危険回避能力の育成 など



学校関係者（小・中・高校長会長）、PTA 連合会長、関係団体（防犯協会等）、スクールガード・リーダー、行政関係者（警察・教育委員会）

など

主な参加者

成果

- 保護者、自治会、老人会等、学校と地域との連携が強まった。
- スクールガードの活動が、犯罪の抑止効果になっている。（不審者情報の減少）
- スクールガード・リーダーとスクールガードとの情報共有が深まった。
- 「路側帯の造成」、「通学路の木の伐採」など行政との連携を図ることができた。
- 地域に青色回転灯の活動車を配置でき、地域ぐるみの防犯意識が高まった。
- 児童と地域の人とのコミュニケーションがとれるようになった。
- メールにより不審者情報などを学校からも発信できるようになった。

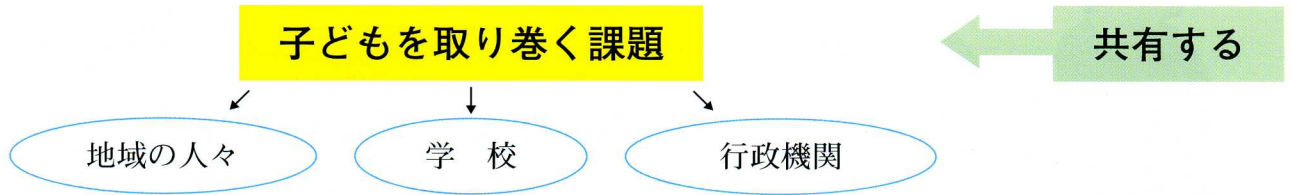
課題

- 危機管理意識を低下させないための工夫
- 活動を継続するための工夫
- 遠い家、一人になってしまう子への対応
- 地域の危機意識、取組状況の温度差
- 保護者の活動に対する意識の差

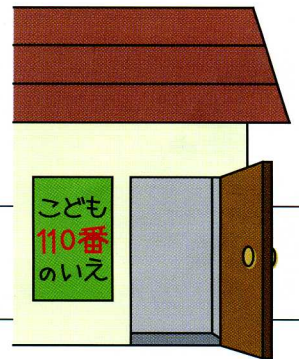


今後に向けて

☆活動を推進していくための組織、体制のあり方は…☆



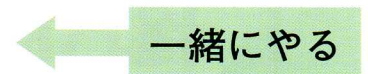
※地道な活動を続けましょう



☆効果的で継続できる活動のあり方は…☆

○学校を拠点として地域の様々な力を呼び込み、双方向の関係性を保ちながらの活動が必要。

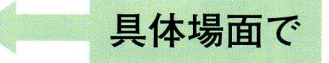
※「～～に任せておけば…」は避けたいものです



☆教職員・保護者の危機管理意識の向上、児童生徒の危険回避能力の育成は…☆

- 定期的な防犯訓練の実施（教職員向け・児童生徒向け）
- 家庭への啓発
- 安全マップの作成・更新

※いろいろな場面を想定しましょう



○スクールガードの活動方法



👉 こんなことをお願いします！

- ・登下校の時間帯に自宅の前で見守ること。
- ・仕事の台間に見守ること。
- ・散歩や買い物の時に声をかけること。
- ・交差点で横断等を手伝うこと。
- ・児童の登下校に付きそうこと。
- ・学校の求めに応じ校舎内外を巡回すること。

👉 こんなことに気をつけてください！

- ・あいさつや言葉かけをしてください！
- ・「おやつ」と思ったことは、メモをしてください。
- ・危険箇所や不審な人や車を見かけたときは、警察に通報してください！
- ・近所の方で、情報を交換してください！



👉 活動についてご不明なことは学校まで！

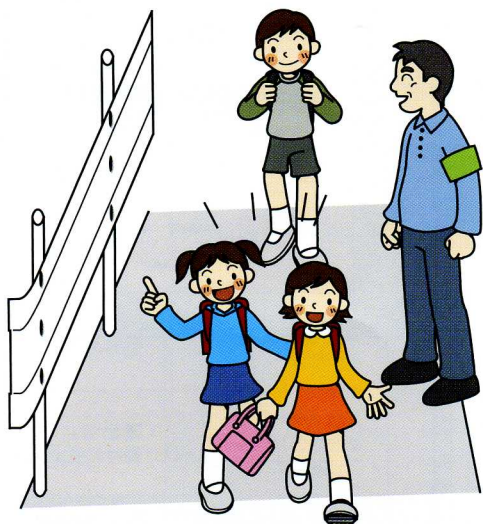


- ・学校のPTAや自治会など、すでに組織があるところもあります！
- ・腕章や帽子、「パトロール中」のステッカーなどの目印となるものが用意されている場合もあります。
- ・不明な点は学校（教頭）に尋ねてください！

スクールガード活動のしおり

*学校の教育活動の中で、子どもたちの安全をボランティアで見守っていただいている人たちのことを「**スクールガード**」と呼んでいます。

○スクールガードの活動目的



- ・地域と学校の連帯感を強めること。
- ・地域や学校が一体となって犯罪の抑止力を高めること。
- ・子どもたちをめぐる犯罪や事故を未然に防ぐこと。

○スクールガードの活動方針



- ・「できることを…」
- ・「できるときに…」
- ・「できる範囲で…」

学校安全指導資料（H 17・18 年度版）の活用例

【学校安全年間指導計画】

区分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
安全目標		・交通ルールを守り安全な登下校をしよう。	・校内で安全な生活をしよう。	・梅雨時の生活の仕方を工夫しよう。		
安全管理	対人管理	・安全な登下校の仕方 ・登校班編制 ・安全のきまり ・遊具施設の使い方	・固定遊具の安全な使い方	・プール使用上の注意の作成 ・梅雨時の健康指導 ・プール利用者の健康観察		
	対物管理	・通学路の安全点検 ・安全点検計画の確認 ・危機管理マニュアルの確認 ・校内安全点検 ・救急体制の確認 ・防災・防犯の組織づくり ・清掃区域・用具確認				
安全指導	1 年	・安全な行き帰り ・遊具の使い方				
	2 年	・安全な行き帰り	・安全な行き帰り ・校内の歩行	・雨の日の過ごし方		
	3 年	・安全な登下校				
	4 年	・安全な登下校			・夏休みのくらし身近な危険箇所 ・プールの約束	・運動会について（運動時の安全）
	5 年	・安全な登下校 ・班長・副班長として			・夏休みの計画 ・安全なくらし ・プールの約束	・運動会を盛り上げよう（運動時の事故とけが）
	6 年	・安全な登下校 ・班長・副班長として	・校内の安全 ・安全な自転車の乗り方	・自転車の安全な乗り方 ・陸上記録会での安全	・夏休みの計画 ・安全なくらし	・運動会を盛り上げよう（けが）
教育	行事	・入学式 ・登校班 ・避難訓練 ・交通安全教室 ・交通通 ・集団下 ・通学路		交通安全教室（全） プール清掃 プール開き 生活科見学（12年） 社会科見学（3年）		
	生活	・遊びの ・校内探		移植ごて、かまの安全な使い方 乗り物の安全な乗り方		
	理科	・野外観察時の安全 ・虫めがねスライドガラスの使い方	・薬品ガラス器具の安	・加熱実験時の安全確	・自由研究時の安全確認	・マッチ、アルコールランプの使い方
	図工	・はさみカッター等 の使い方			・はさみカッター等の 使い方	
学習	家庭	・ガス器具の安全な 使い方				・ミシンやアイロンの 使い方
	体育	・遊具固定施設の使 方と安全 ・校庭使用の安全			・水泳時の安全 ・水泳時の健康観察	・集団行動時の安全
組織的活動		・登校班長会議 ・下校時の巡回指導 ・保護者による交通指導 ・新学期の交通指導 ・SGL、SGによる下校指導	・春の交通安全運動交通指導	・SGL、SGによる下校指導 ・心肺蘇生法	・登校班長会議 ・下校時の巡回指導 ・保護者による交通指導 ・SGL、SGによる下校指導 ・プール監視	・登校班長会議 ・新学期の交通指導 ・下校時の巡回指導 ・保護者による交通指導 ・SGL、SGによる下校指導
家庭や地域との連携		・地域ぐるみの学校安全体制の整備 ・SGの募集	・用水路の事故防止	・交通安全教室	・学校安全委員会地域安全マップの作成	・SGとの再確認

○平成17年度版
学校安全指導資料
「安全・安心な
学校づくりのために」

学校安全体制づくりのために！
危機管理マニュアルの
自校化を図りましょう！

○平成17年度版
P2～P3を参照。

手袋の正しい使い方

○平成18年度版
P7～P8を参照。

交通安全教室の活用

○平成18年度版
P5～P6を参照。


学校・地域が一体となり
子どもたちの安全を確保
しよう！

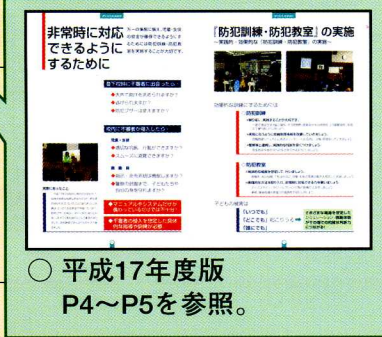
○平成17年度版
P6～P7を参照。

交通安全教室の活用

○平成18年度版
P9～P10を参照。

※地域ぐるみの学校安全体制を整備するとともに、危険回避能力の育成を目指した、発達段階に応じた指導訓練を！！

10月	11月	12月	1月	2月	3月
・公共施設や乗り物を利用するときのきまりを知ろう。	・ゆうかいに気を付けよう。	・安全な冬の生活をしよう。	・雨や雪の日の歩行に気を付けよう。	・自転車はきまりを守って正しく乗ろう。	・安全な生活の反省をしよう。
・遠足時の指導	・防犯訓練 ・ストーブの取扱ひ方	・かせ予防指導 ・冬の健康管理 ・長期休業の安全指導	・かせ予防指導 ・雨や雪の日の歩行と安全	・避難訓練 ・けがの種類と防止対策	・1年間の反省。 ・春休み前の安全対策 ・仮登校班編制 ・次年度の計画立案
・校内安全点検	・校内安全点検 ・ストーブの点検と整備	・校内安全点検 ・ストーブの点検と整備	・校内安全点検	・校内安全点検	・校内安全点検 ・学期末大掃除 ・防火設備の点検次年度の計画立案
・楽しい遠足 (遠足時の安全)	・誘いにのらない ・防犯訓練への積極的参加	・のしかた	・雨や雪の日の登下校	・廊下の歩き方 ・避難訓練への積極的参加 ・火事の予防	・1年間の反省 春休みの過ごし方
・楽しい遠足 (遠足時の安全)	・誘いにのらない ・防犯訓練への積極的参加	・冬休みの生活 ・避難時の安全	・雨や雪の日のスリップ事故	・冬の遊び ・避難訓練への積極的参加 ・火事の予防	・1年間の反省 春休みの過ごし方
・秋の遠足 (遠足時の安全)	・誘いにのらない ・防犯訓練への積極的参加 ・宿泊学習時の安全	・冬休みの生活 ・避難時の安全	・雨や雪の日のスリップ事故	・冬の遊び ・避難訓練への積極的参加 ・火事の予防	・1年間の反省 春休みの過ごし方
・秋の遠足 (遠足時の安全)	・安全な登下校 ・防犯訓練への積極的参加 ・宿泊学習時の安全	・冬休みの生活 ・避難時の安全	・雨や雪の日のスリップ事故	・冬の遊び ・避難訓練への積極的参加 ・火事の予防	・1年間の反省 春休みの過ごし方
○平成18年度版 学校安全資料 「安全で安心な 学校づくり」		・冬休みの生活 ・避難時の安全	・雨や雪の日のスリップ事故	・性被害の防止避難訓練への積極的参加 火事の予防	・1年間の反省 春休みの過ごし方
		・冬休みの生活 ・避難時の安全	・雨や雪の日のスリップ事故	・性被害の防止避難訓練への積極的参加 火事の予防	・1年間の反省 春休みの過ごし方
・交通安全教室 ・登校班編制 ・交通指導員さん感謝の会 SGLさん感謝の会	・交通安全教室 ・登校班編制 ・交通指導員さん感謝の会 SGLさん感謝の会	・交通安全教室 ・登校班編制 ・交通指導員さん感謝の会 SGLさん感謝の会	・交通安全教室 ・登校班編制 ・交通指導員さん感謝の会 SGLさん感謝の会	・交通安全教室 ・登校班編制 ・交通指導員さん感謝の会 SGLさん感謝の会	・交通安全教室 (全仮) ・登校班編制 ・交通指導員さん感謝の会 SGLさん感謝の会
・おもちゃを作るための用具の正しい使い方	・おもちゃを作るための用具の正しい使い方	・おもちゃを作るための用具の正しい使い方	・おもちゃを作るための用具の正しい使い方	・校庭や学校周辺見学時の安全	・校庭や学校周辺見学時の安全
・6年生を送る会	・6年生を送る会	・6年生を送る会	・6年生を送る会	・6年生を送る会	・6年生を送る会
・サッカー運動時の安全	・サッカー運動時の安全	・サッカー運動時の安全	・サッカー運動時の安全	・サッカー運動時の安全	・サッカー運動時の安全
・登校班長会議 ・下校時の巡回指導 ・保護者による交通指導 ・SGL、SGによる下校指導	・登校班長会議 ・下校時の巡回指導 ・保護者による交通指導 ・SGL、SGによる下校指導	・登校班長会議 ・下校時の巡回指導 ・保護者による交通指導 ・SGL、SGによる下校指導 ・年末年始交通防犯指導	・登校班長会議 ・下校時の巡回指導 ・保護者による交通指導 ・SGL、SGによる下校指導	・登校班長会議 ・下校時の巡回指導 ・保護者による交通指導 ・SGL、SGによる下校指導 ・反省と次年度の計画立案	・登校班長会議 ・下校時の巡回指導 ・保護者による交通指導 ・SGL、SGによる下校指導 ・反省と次年度の計画立案
・学校保健委員会 ・交通安全教室	・学校保健委員会 ・交通安全教室	・学校保健委員会 ・交通安全教室	・学校保健委員会 ・交通安全教室	・学校保健委員会 ・交通安全教室	・学校保健委員会 ・交通安全教室



○平成17年度版 P4~P5を参照。



○平成18年度版 P3~P4を参照。



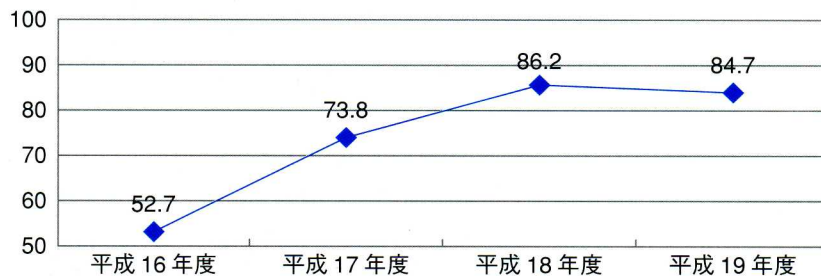
○平成18年度版 P11~P12を参照。

【データから見る学校安全】

「学校の安全管理に関する取組状況調査」

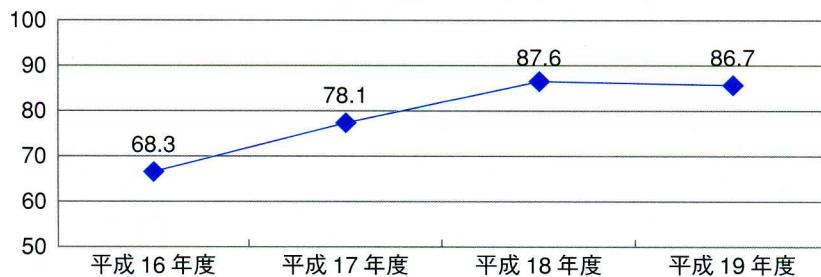
対象（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）

児童生徒対象防犯訓練の実施状況（％）



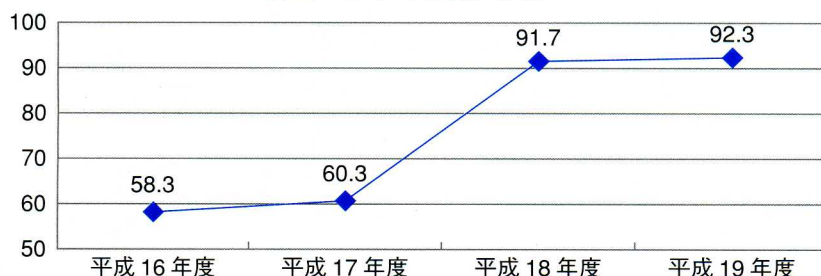
児童生徒が様々な危険を予測し、それを回避できる力を身に付けさせるため、具体的な場面を想定した防犯教室・防犯訓練を計画的に行いましょう。

教職員対象の防犯訓練の実施（％）



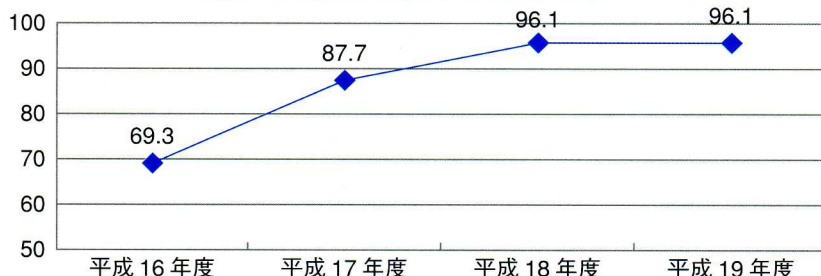
学校安全の基盤は、教職員一人一人の危機管理意識であり、防犯に関する実践的な研修や訓練を充実させていくことが大切です。

安全マップの作成（％）



安全マップは、児童生徒が自ら実感をもって危険箇所を認識することが期待できることから、学校教育活動の様々な機会を活用して作成しましょう。

家庭・地域関係機関との連携（％）



安全・安心な学校づくりには、学校、家庭、地域、関係機関・団体が連携した地域ぐるみでの取組が不可欠であり、学校が主体的に働きかけていく必要がある。

※各年度の数値は前年度の実績

※安全マップの作成についての対象は、小学校・特別支援学校小学部

発行

〒320-8501 宇都宮市埴田1丁目1番20号

栃木県教育委員会事務局学校教育課

Tel028-623-3392 Fax028-623-3399